



学生生活 Campus SEIJO

夏休み特集号

No.212



CONTENTS

伝統と新しい発想 2~5

平成19年度より開始される「全学共通教育」について

就職活動支援 6~7

就職サポートプログラム 8~9

黎明(めーあ・りひと) 10

成城散歩 Vol.3 「太極荘」 11

夏季休暇中の合宿について 12

クラブ通信—スポットライト— 13

男子ラクロス部/写真部

文化部連合 六月祭 14~17

四大戦速報 18

Campus Seijo News 19

Campus Seijo Information 20~24

編集後記 24

伝統と新しい発想

平成19年度より開始される「全学共通教育」について

成城大学全学共通教育運営委員会委員

文芸学部長 戸部 順一

1 成城大学の変化



8号館B1Fラウンジにて

成城大学のキャンパスに通う皆さん、皆さんも大学の最近の変化には、大いに驚かされているのではないのでしょうか。「社会イノベーション学部」という日本で最初の、いや世界にもなかった新しい学部が誕生し、新しい学部の学生がわたしたちの仲間に加わりました。何か新風が吹き込んできた、そんな感じを察知している方も少なくはないでしょう。それとキャンパスに建つ校舎の変化、これにも気づかされます。1号館の改築（まだ一部ですが、教室がつかい易くなった、教務部や学生部での相談がし易くなった等の印象を持ったはずです）、最新の教育設備が整っている8号館校舎の完成、そして3号館の建替え工事が現在行われています。今のところは中庭に仮設校舎が建っていて何かと鬱陶しいという感想しかないかもしれませんが、来年の9月には大学で最も大きい教育・研究施設として、皆さんにその全貌をお見せする予定です。すべての工事が終了すれば、皆さんのキャンパスライフ自体が大きな変貌を遂げることになるでしょう。

新学部の設立、教育・研究施設の整備、これらは数年前から成城学園が取り組んでいる「成城学園イノベーション・プロジェクト」の方針によるものです。このプロジェクトについては、学園があらゆる媒体を使って発信し続けていることから、皆さんもご承知のことと思います。学園、大学が「現代の要請」を受け止めながら、21世紀という新しい時代を担っていくに相応しい人間を育成する、その実行の改革、それが「成城学園イノベーション・プロジェクト」です。大学の施設整備は、そのための器の修理であり、同時進行的に、教育内容の整備変更も進んでいます。経済学部、文芸学部、法学部、各学部の専門教育カリキュラムに新しい試みが導入されつつあるのは、お気づきでしょう。ところで、新しい教育カリキュラムを展開することにより、皆さんをどんな人間に育てたいのか、わたしたち教員が目標とするところについて、皆さんが共通の認識を持ってくれれば、この改革の成功はいっそう高まるのは明らかです。そこで新しいカリキュラムの柱の一つ「全学共通教育」（以下、共通教育）について少々話しておきたいと思います。

2 共通教育の目指すところ。

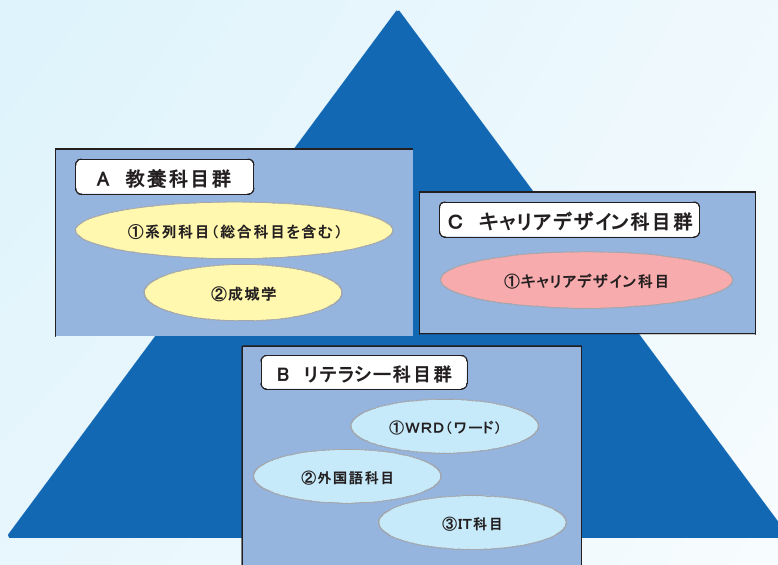
わたしたちの大学は創設されてから既に半世紀以上が経ち、その建学の理念として「個性を尊重し、創造力に富み感性豊かな学生を育成する」ことを掲げてきました。この理念のもとに各学部が、それぞれに創意工夫に富んだ教育カリキュラムを展開しているわけですが、この建学の理念に今日的な意味を与え、それをいわば成城大学の学生としてのアイデンティティーとして身につけてもらおうというのが、各学部の専門教育と併行して実施される共通教育の目指すところ。「幅広い知識を踏まえて、創造的な思考力と建設的な批判能力を有し、自分の考えを自分の言葉で表現できる」人間を作り上げること、これこそが共通教育によって達成しようとする目標です。

3 そのための工夫

共通教育カリキュラムの教育目標を具体的に示す指針は3つあります。

- (1) 多様化する社会、文化を理解できる素養を育てる。
- (2) 批判的かつ創造的な思考力・判断力を培う。
- (3) 主体的に学び、積極的にコミュニケーションをとる能力を養う。

この3つの指針が共通教育カリキュラムを学ぶ一人一人の学生の中で、有機的な結び付きを持つことを期待しています。そのような結び付きを起こしたとき、今の社会が期待する人間をこのカリキュラムが作り出したと言えるからです。さて、もう少し詳細に「工夫」の程を見てみましょう。共通教育の科目は大きく3つのカテゴリーに分けられます。



伝統と新しい発想

指針（１）のための科目群が、Aの教養科目群です。この科目群は皆さんが今いる場所（すなわち、現代の日本）を出発点として、そこから時間的、空間的に広がるイメージで科目が構成されています。まずは自分の日常を問題視することで知的興味を持つ。それから現代社会の多様なあり方に目を向け、さらに広い世界へと関心を広げていく。そうすることで、今必要とされている教養が何であるのかの答えを見つけてもらおう、というのがこの科目群です。この科目群の中で特色ある授業形態をしているのが、総合講座形式の科目です。これは一つのテーマを異なる視点から複合的に考察していく授業。今年度から「明治」「生と死」というテーマで2講座開始しました。前期に開講された「明治」は、この時代を文化活動、教育活動、政治・外交活動の3領域から考察し、それらの知識を組み合わせで自分なりの明治観を構築してもらい、それをレポートに纏めるといった授業でした。約100名の3学部からの学生が熱心にこの作業に取り組んでくれました。また成城という今皆さんがいる地域を考察対象としたフィールドワーク的な科目として成城学を配置しました（この成城学には、成城大学が誇る柳田國男研究の成果を伝える科目もあります。また来年度には成城学園の教育理念を切り口として、近代日本の教育と成城の歴史を学ぶ授業を開設する予定です）。

指針（２）（３）のための科目群が、Bのリテラシー科目群です。まず聞きなれない科目のWRDについて。科目名のWRDはWrite, Read, Debateの頭文字を組み合わせたものです（これを「ワード=word」と読んでいるのは、ちょっとしたしゃれからです）。「現代の若者はコミュニケーションをとるのが下手だ」といった苦言はよく耳にするところです。でも、何かを発言したくても、頭の中に言うべきことがなければそれは不可能でしょう。そこで、言うべきことを作り上げるにはどうしたらいいのか、それを教室で考えてみようというのがWRDです。考えるとは実際にどうすればよいのか、何を問題にすればよいのか、それが見つかったらどう表現して人に伝えたらいいのか、さらに自分の意見を人のそれとぶつけてみるにはどんなルールがあるのか？そういったことを、大学の勉強、研究の基本姿勢として身につけて欲しいのは言うまでもありませんが、人間が生きていく上にもこれらのことは必要です。それをできるだけ早い時期に学んでもらおうとの意図からWRDが企画されました（今年度は25コマ開設されており、文芸学部生はこれを必修科目に指定されています）。大学生の自己表現の方法としては、かつては「書く」が主でしたが、現在ではコンピューターを使っているいろいろな表現方法が可能になっています。表現方法の多様性を学ぶ、それがIT科目群です。WRDで身につけた問題を持つ意識、自分の解答を伝えようと思う意思、その表現方法の一つにIT科目で学んだことが役に立つはずです。さらに自分の意見を表現する言語として日本語以外の言語を選択しなければならないこともあるはずです。そのために意思伝達の道具と

しての外国語を学ぶ、そのことに特化した科目群が外国語科目です（英・独・仏語・韓国語・中国語・スペイン語が用意されています）。リテラシー科目①、②、③はこのように互いに連結した科目となっています。どうか自己表現に磨きをかけてください。

「自分とは何であるのか」という哲学的命題の最も差し迫った形の問いが「自分はなぜ働くのか」でしょうか。やがて皆さんは大学から社会に出て行くこととなります。そのときの心構えは1年生のときから持っていたても悪くはありません。4年間なんてあっという間に経ってしまいます。そこで、この心構えを授業の中で皆さんと一緒に考えてみようというのが、**Cのキャリアデザイン科目群**です。皆さんの人生は、皆さん自身が切り開いていくものですから、とやかく口出しをするべきではないかもしれません。しかし人生設計に役立つような知識を与え、人生の目標を考える機会を設けることは、今の大学に求められていることです。それを共通教育の中にキャリアデザイン科目群として配置しました。「まだ先のこと」と思わず、授業を覗いてください。

以上、大急ぎで共通教育の概要をお話しました。わたしたちが共通教育で成し遂げようとしている目標を理解してもらえたでしょうか。おそらく、その答えは教室で聞えてくることでしょう。期待しています。



工事中的新3号館（2号館より撮影）

卒業年次生へのメッセージ

卒業年次生にとっては、学生生活も残すところ数ヶ月となり、一面では将来に対する期待感、反面では学生生活への終止符と嬉しくもあり、寂寥感もあることと思います。卒業後の進路については決まっていますか。

時代の変遷とともに、学生の皆さんも、進路については様々な考え方を持つようになり、選択肢も豊富になってきました。従って、「卒業＝就職」といったお決まりの選択肢しか無い訳ではありません。しかしながら、就職部としては、今の時点で自分の将来に関して、具体的な将来像を描いておくことは非常に大切なことだと思っています。就職も一つの選択肢でしょうし、進学も目的は明確なものであると思います。最も避けるべきことは、自分の将来像を持たずに卒業を迎えることではないでしょうか。

将来の自分を考え、進路について正面から向かい合える時間は学生である今を除いてありません。未だ、自分の将来について悩んでいる方、その答えを得られないでいる方は、是非とも就職部を訪ねてみてください。何らかの手がかりが得られる筈です。

就職部スタッフは、皆さんの来課を待っています。

夏休みにやっておきたいこと

大学生は、約2ヶ月と非常に長い夏休みがあります。この休みを有効利用しない手はありません。長期旅行に行くのもいいですし、ボランティアに積極的に取り組んだり、部活動に専念するのもいいでしょう。また、2、3年生であれば、企業が実施する「インターンシップ」を積極的に利用して、社会に触れてみることも貴重な経験になると考えます。

しかし、このようなこと以外にも、自己研鑽することは可能です。例えば、普段なかなか新聞を読む機会がない場合は、夏休みを利用して、毎日必ず新聞を読むという習慣をつけるのもいいでしょう。また、日頃時間がない方は、読書に勤しむのもいいかもしれません。日頃読めない長編小説やビジネス書などを読むには絶好の機会です。

いずれにしても、日頃できないことに取り組むことで夏休みを有効活用することが重要です。

現3年生への支援

夏休みが終わると、3年生の就職活動は本格的にスタートとなります。マスコミ業界では、9月に採用試験をスタートする企業もあります。また、情報会社が運営している就職サイト(リクナビなど)もオープンし、周囲の状況は、一気に慌しくなると思います。3年生の皆さんは「就職活動をスタートしなければと思うけれど何からやればいいのか」と不安になる時期だと思います。

そんな不安に応える意味で、就職部では、10月初旬に「第3回就職ガイダンス」を開催す

る予定です。このガイダンスでは、「後期からの具体的就職活動について」「就職サイトの利用方法について」「学内システムCampus Square for Webの利用方法（就職関連）」など具体的な取り組み方をアドバイスしていきます。

これから本格的に就職活動をスタートさせていく学生の皆さん、すでに活動を始めているがあらためて今後の予定や取り組みを確認したい皆さん、ぜひガイダンスに出席してください。

また、このガイダンス以降は、3年生を対象とした就職関連のセミナーや講座が目白押しですから、積極的に参加して、力をつけていきましょう。皆さんの参加をお待ちしています。

低学年キャリアサポートプログラム「My Advanced Project=MAP」について

近年、「コミュニケーション力不足」「自分が表現できない」という声を多く聞きます。就職部では、このことに注目すると共に憂慮すべき事柄と捉えてきました。特に就職活動において、これは重大な問題であり、時として致命的な結果を引き起こすことさえあります。これはなにも就職活動に限ったことではありません。当然のことながらこれらの能力は、付け焼刃的に短時間で養成できるものではありません。社会生活をする上で、コミュニケーション力、自己表現力は、人間として備えておくべき必須要件であると考えます。



7月11日に、007教室にて



人前でのプレゼンは緊張します。

そこで就職部では、今年度より学生支援の一環として、低学年次を対象として「自己分析力」や「社会との関わりを持ち、自分のあり方を捉える力を培うプログラム」を企画したところ、各学部から1、2年生20名の受講希望がありました。同プログラムは5月9日（火）より、毎週火曜日夕方に実施してきました。前期は全10回行ない、最終回では、各グループが同じテーマをもとにビジネスプランのプレゼンテーションを実施しました。低学年対象という観点から、即効性の高い就職活動に特化したプログラムではなく、社会の中における「自分」について考えるきっかけとなること

とを狙いとしています。

プログラムの進め方としては、「問題提起→検証→総括」という流れとし、チームを編成し、各人の役割分担を明確にした上で、ワークショップ形式で実施してきました。前期は、「気付き」をテーマとして、グループ形式でのディスカッションのほか、時に社会で活躍する人たちの話を聞き、自主性、自発性を高めることを目的としてきました。参加した学生は、前期2ヶ月を通して、互いに研鑽し、結果的として意義ある成果を得ることができたのではないのでしょうか。

後期はこうした前期の取り組みを活かして、さらに発展的なグループワークを展開していく予定です。



真剣な顔。
仲間のプレゼンに聞き入る。

3年生対象

「就職サポートプログラム」～就職活動の流れを確認しよう～

| | | |
|--------------|---|--|
| 導入期 (夏) | 6月 | |
| | <p>第1回就職ガイダンス ～就職活動導入編～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間予定発表 ・就職活動とは？ | <p>自己分析セミナー 第1回業界研究セミナー</p> <p>導入編</p> <p>筆記試験模擬 (SPIテスト、)</p> <p>第1回筆記試験対策講座</p> |
| 発展期 (秋～冬) | 10月 | 11月 |
| | <p>第2回筆記試験対策講座</p> <p>グループワーク講座</p> <p>グループディスカッション講座</p> <p>第3回就職ガイダンス ～実践編～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後期予定確認 ・インターネット活用講座 →就職サイトの利用方法 ・業界研究 ・夏の復習と今後の展開 <p>エントリーシート対策講座</p> <p>筆記試験模擬試験実施 (SPIテスト、一般常識)</p> <p>第1回内定者報告会</p> <p>学内業界研究セミナー(学内企業セミナー)</p> | <p>自己分析講座</p> <p>ファッション・メイク講座</p> <p>グループワーク講座</p> <p>グループディスカッション講座</p> <p>日経常識テスト</p> <p>筆記試験模擬試験 (SPIテスト、一般)</p> <p>面接対策講座</p> <p>第2回内定者報告会</p> <p>学内業界研究セミナー(学内企業セミナー)</p> |
| 実践期 (冬～春) | 1月 | 2月 |
| | <p>< 学年末定期試験 ></p> | <p>< 入学試験 ></p> <p>第4回筆記試験対策講座</p> <p>エントリーシート対策講座</p> <p>面接対策講座</p> <p>自己分析講座</p> <p>学内合同企業セミナー</p> <p>OBOG懇談会</p> <p>筆記試験模擬試験実施 (SPIテスト、一般常識)</p> |

Q 今年の4年生の就職活動状況はどうか？

A 景気回復の影響で採用状況は好転し、学生側の売り手市場となっていますが、必ずしも全員が希望企業から内定を得ているとは限らないというのが現状です。やはり事前の準備をしっかりとっていた学生さんは、比較的希望業種・企業から内定を獲得しているようですが、自己分析が充分ではない状態で自己PRを作成し、就職試験に臨んでいる学生さんの中には、なかなか内定を獲得できない方も少なくないようです。また、大企業志向が強い学生さんの中にも、内定を獲得できていない方が多いようです。単にその企業が有名かどうか、また、大企業なのか中小企業なのかだけで企業を選んで就職活動している場合は、結果的に決まりにくいという状況もあります。一般的に有名であるかどうかや大企業かどうかだけで企業選びをせずに、じっくりと業界研究をして、自分に合う企業探しをしていくことが重要です。

就職活動Q&A

| 7 月 | |
|----------------|--|
| ＜学期末定期試験＞ | |
| 試験実施 (一般常識) | 第2回就職ガイダンス ～夏休みの過ごし方～ ・自己分析から自己PR ・SPI、一般常識対策について ・業界研究について |
| 12月 | |
| 自己分析講座 | 第3回筆記試験対策講座 |
| グループワーク講座 | |
| グループディスカッション講座 | |
| | エントリーシート対策講座 |
| 実施 常識) | 筆記試験模擬試験実施 (SPIテスト、一般常識) |
| 面接対策講座 | 面接対策講座 |
| | 異業種コラボセミナー |
| | 仕事カンファレンス |
| 3月 | |
| ＜卒業式＞ | |
| | エントリーシート対策講座 |
| 面接対策講座 | 自己分析講座 |
| | OBOG懇談会 |
| | 筆記試験模擬試験実施 (SPIテスト、一般常識) |

Q 本学卒業生の就職先(業界)にはどのような特徴がありますか？

A 学部学科で極端な片寄りはなく、各業界に満遍なく進んでいますが、割合としては、金融業界への就職が多いです。また、マスコミ・サービス業への就職も多いです。

Q 就職活動準備はいつから(何年生のいつ頃から)始めればよいのでしょうか？

A 「いつから始めなければ間に合わない」ということはありませんが、できる限り早く取り組みをスタートさせることが重要だと思います。就職部では、就職活動のためのセミナーやガイダンスを3年生の前期から展開しています。詳しくは左表の3年生対象「就職サポートプログラム」～就職活動の流れを確認しよう～で確認してください。

Q 1,2年生の段階でなにかやっておいた方がいいことはありますか？

A 就職を意識して特別に何かをやっておくというよりは、学生時代にしか出来ないこと(部活動やボランティアなど熱中できること)に一生懸命取り組むことが大切です。就職活動において、自分を売り込んでいくこと＝自己PRは、学生時代の経験がものをいいます。時間が多くとりやすい学生時代だからこそ、熱心に物事に取り組み、そこから多くのことを学び経験しましょう。

Q 地方出身で、Uターン就職を考えていますが、どのように情報収集をすればよいのでしょうか？

A 東京にいながらも地方企業の求人を探すことは可能です。都道府県別の就職情報誌、学生職業センター、各都道府県東京事務所での情報収集、地元新聞求人情報、地元商工会議所の利用などを積極的に活用すると共に、それぞれの地方企業合同説明会等を利用することをお勧めします。また、就職部資料室でも資料を取り扱っています。

Q 公務員を志望していますが、民間企業への就職活動と並行して取り組むことは可能ですか？

A 公務員試験対策と就職活動の両立は時間的にかなり厳しいことは確かですが、最近では、秋以降の採用も増えていますので、公務員試験の結果が出てから就職活動をスタートしても遅くはありません。



“お辞儀する？”

文芸学部教授 宮崎 修多

大学一号館の狭い廊下を歩いていますと、向こうから学生三人組が横並びになってしゃべりながら近付いてきました。このような時、いつも胸中に緊張が走ります。それは二日酔いの私がかうまく彼らをよけて通れるだろうか、という不安による緊張ではなく、かれらが少しでも私の通る余地をあげてくれるだろうか、という不安です。最近はこちらも太り気味ですから、肩をかするか、軽くぶつかることも多い。ぶつかりそうになるのを咄嗟によけてバランスを崩し、時に廊下の壁に激突します。それでメガネのつらが曲がったりすると後が大変で、レンズの角度が変わって一日中朦朧としますから、なおさら注意と緊張を強いられるのです。結果は…まあ、詳しくは書きません。

ここでお互いに身を退けて軽く会釈でもしていれば、衝突を避けられたのはいうまでもありません(ああ、書いてしまった)。しかしお辞儀をするか、しないか、の判断は人それぞれ相手によりけりだ、あるいはそんな「虚礼」は嫌だ、などを感じる人も居りましょう。その考え方自体を否定しようとも思いません。しかし、ちょっと想像してみてください。オレはどんな相手でもヘイコラ頭なんぞ下げないよ、という主義主張をお持ちの方に出合ったとします。そういう方は頑固一徹、こちらがお辞儀しても返して下さらないどころか、たまにフイッと顔を背けてしまわれることすらあります。頭を下げるこちらを侮蔑するかのよう。ご自身の哲学の実践として、それは立派に筋の通った行動といえますが、その哲学を知らない人が遭遇した場合はどうでしょう。その応対のしかたが自分にだけなのか、他人に対してもそうなのか、よほどその人物に精通したとしても、なかなか断定は出来ないのではないのでしょうか。

なによりも、フイッとされた瞬間、急に不安になる筈です。その際われわれは、不思議なことに、あの人は他の人に対して同じなのだろう、とは思わない。私のなにか気に入らないのであろうか、前になにか彼にまずいことを言ったのであろうか。思いは千々に乱れるばかりです。すなわち多くの人間はこういう場合、急に客観的または相対的なもの見方が出来ない。挨拶だけではありません。彼のちょっとした冷淡なしぐさや陰のあるものの言い方、デート中の彼女の煙たそうなタバコの吸い方やそらし気味の視線。そうした些細な、しかしはっきり目に見える行動によって、ひそかに傷ついている人はいませんか。メールを送信してなかなか返ってこなかったら、しかもそれが好きな人の場合だったら、妙に不安になったりするでしょう。形なんて二の次だ、心こそが大事なのだとは思ながらも、あるいは権力や差別に基づく伝統的形式など現代にそぐわない、などと頭で理解しながらも、われわれは他者の、きわめて表面的な動きに翻弄され、なんとバカみたいに一喜一憂していることか。こころだにまことの道に叶ひなば祈らずとも神や守らん。この菅公の歌を、現代のわれわれは昔以上に過信して、それゆえにまた不安にさいなまれているようにも見えるのです。

あるいは、他者の身体的反応をどう感じるか、ということだって時代とともに変わるのだから形式を固定することはナンセンスだ、とおっしゃる向きもありましょう。変化自体は当然で、実際、先日も立て膝ついて講義を聴いていた学生を注意して、「君が熱心に話をしているすぐ前で、僕が立てヒザつきながらハナクソでもほじっていたら嫌だろ？」というと、「別にかまいません」という答えが返ってきました。しかし「かまわない」という新しい感覚を倫理の標準とするのは、若者の傲慢というものではないのでしょうか。これだけ老人社会が見えながら、生き方の尺度だけは最も新しい世代に揃えようとするのは、かえってお年寄りに対するイジメというものであります。世代、価値観や思想の違いはひとまず措き、互いにハラの探りあいや不安を回避する便法が礼儀であるといえは陳腐なようですが、礼とかマナーとかいうものの宿命的に持つ保守性は、畢竟この必要から出てきた性格なのでしょう。『礼記』に「人、礼有れば則ち安く、礼無ければ則ち危し」(曲礼上)というのは、この点を喝破しているように思うのです。では上のような感覚に世代差がある場合、歴史的にみて人間はなぜ全体の平均値ではなく、やや古めの形式に標準を定めてきたのか。それは難しい問題ですが、私は人間自身がどんなに新しくなっても、本来的に保守的動物だからではないか、と考えています。そしてその保守性は記憶ということと関係するように思うのですが、それはまた別席の話。

ほら、また廊下の前方に人影が。習ったことはないけど、たしか先生だったような…。さあ、お辞儀しないで通り過ぎますか？

(写真はヤラセですが記事と大いに関係があります)

成城散歩

～VOL.3～

～・心ゆるす友と

「太極荘」への誘い・～



写真提供：経済12回卒 今福 克保

学生の皆さんは、学園が誇りにし、とても大切にしている「太極荘」の存在をご存知でしょうか。平成17年には建立七十五周年目を迎えました。別称「成城ヒュッテ」と呼ばれる木造の小舎は、白馬・柵池の地に在ります。旧制の大先輩の時から今日にいたるまで、四季を通じ多くの学生が訪れ、すばらしい自然に感動し、同時に、かけがえのない友人をつくるきっかけになりました。

大学に在籍中に機会を造って、親しき友達と偕にぜひ訪れることを強くおすすめします。四季を通じて、いつ尋ねても佳く、今回は、「太極荘」の秋季の素晴らしさの一端をご紹介します。 (ただし、厳冬期は、登山用の重装備が必要になるので絶體に避けること！)

亭々たる柵の木立が聳立する中に在る小舎は、四方の鬱鬱をうずめ盡した燃えるような紅葉の美しさで囲まれ、皆さんは感嘆の聲をあげることでしょう。人氣はまったくなく全山は借り切りです！ 遠望すれば、後立山連峰は群青をひいたように静まりかえり、手を伸ばそうものなら染まりそうになる空の青さ、一朵の片雲、やがて、このあとに續く夕焼けは金色の刷毛ではいたかのごとく美しい。

皆さんを、一瞬にして詩人にする!!

冷え冷えとした山気が舞い降りるなか、小舎の裏庭で、持参したガスコンロであみ焼きでも始め、入荘した祝杯を挙げて、焼肉をほうばる時、皆さんは最高の贅沢を愉しんでいることをたちどころに実感されることだろう。白楽天の漢詩の一節「林間二酒ヲ暖メテ、紅葉ヲ焼キ…」とはまさにこのことでしょう。

小舎の夜気の素晴らしさ。晝のそれを遙かに上まわる。心許した友との談笑はいつ果てるともなく續き、皆さんの顔は照り輝く。そこでは、夜を徹して語り合い、共に人生の深淵を彷徨したってちっともかまわない。その時に刻したこの銷し難き精神の履歴こそ、皆さんが人生の晩年を迎えても、「お前と一緒に行った「太極荘」は、今なお忘れ難い思い出になっているよ・・・」と、そう云える生涯の心友をつくる得難い機会でもあります。

夜更けには、獨り小舎の外に行むこと！ 秋の夜空には雲漢の帯が後立山連峰を睥睨するかのごとく豪快に聯なり、手ですくいとり程に輝く星星、天中に歩を運ぶ皓月…、鶴の峯から成城澤を渡る山風、この自然の真っ只中に、わが身を涵し、心耳を澄まして天地の鳴動を聴いてみるがよい。

もう、きりがありません。あとは、皆さんが訪れてその良さを自分で探し出したことです。

結びに「太極荘」の使用方法について。 管財課に出向き「申請書」に必要事項を記入して使用料を払い、「許可書」を持参の上、「太極荘」を管理してくれている白馬村・岩嶽の郷津 敏氏宅（旅館・ごお津）で小屋の鍵を受け取る。 ゴンドラの運航などは、事前に白馬村観光課に問い合わせ確認すること。

経済11回卒：長野 宏（スキ一部・OB）

夏季休暇中の合宿について 《学生部》

～ 保護者の皆様へ～

学期末定期試験が終わり夏季休暇に入ると、ゼミナール、文化部連合（30団体）、体育部連合会（39団体）、特別機関（4団体）、経済・文芸・法学部部会所属研究団体、さらにサークルとして活動している団体等の学生が全国で合宿を行います。

各団体が、キャンパス内での学習および活動から学外へと環境を変え、計画的な合宿生活を送ることになりますが、教員や友人の人間性とふれあうこと、あるいは監督・コーチ、先輩等の指導のもとに、集団生活の中で知識や技術の向上をはかることを目的とする合宿活動は、協調性や忍耐力、責任感を養い、計り知れない多くの成果が期待されます。これらの活動に対し、本学は全面的に支援し、それぞれの合宿が無事に行われるよう、以下のような指導体制で臨んでいます。

本学の課外活動は顧問制

本学公認の課外活動団体はすべて顧問制をとり、顧問の指導・助言のもと、都合のつく限り顧問が同行して合宿を実施しています。

合宿届の提出

合宿に際しては、原則として7月27日までにゼミナールは指導教員の、各クラブは顧問教員の了承を得て、学生部に合宿届（参加者氏名・合宿期日・場所等を明記）と、計画書を提出します（体育部連合会所属団体は体連顧問にも提出）。また、文・体連、各学部部会の組織に属さない、いわゆるサークルの合宿についても、学生部に合宿届を提出させています。これらの団体にも、公認団体と同様、学生部において必要な指導・助言を行っています。

保護者同意書の提出

合宿には、原則として顧問が都合のつく限り同行することになっていますが、同行のない場合、または必要と思われる各部については、保護者の同意書をいただいたうえで合宿を許可しています。同意書の提出については、各家庭において、お子様の活動について明確に知りおいていただくためのものです。

合宿前ガイダンスの実施

夏季合宿の無事遂行を願って、毎年合宿実施前にガイダンスを実施しています。本年度も7月26日に学生部長、文・体連顧問、保健担当厚生補導委員、各団体の学生責任者が一堂に会し、合宿時の注意や伝達などを以下のとおり行いました。

◎合宿時の健康管理

- ・熱中症の予防と応急処置／怪我の応急処置／緊急を要する怪我等の対応等…資料配付および説明
- ・救急薬品について…各団体で学生部に申し込めば、応急処置のできる救急パックを無料で貸し出します。
- *全学生が受検する年1回の健康診断の他に、夏季合宿前に健康診断（心電図、血圧、検尿、医師による問診など）を体連各役員およびその他必要のある部員対象（本年度受検者…613名）に実施しております。

◎万一事故等の緊急事態が発生した場合：不測の事故等が発生した場合は、責任者が学生部に連絡をとる。

なお、本学では、全学生を対象にして「学生教育研究災害傷害保険」に加入しておりますので、手続きに漏れないよう学生部と緊密な連絡をとるよう指導しています。

◎合宿終了の連絡：合宿が終了した時点で、責任者が必ず学生部に報告する。

学生部：03-3482-9081／学園正門案内所：03-3482-1452（時間外）

以上のようなことに重点をおいて指導・助言を行っておりますが、保護者の皆様もお気づきの点やご希望、不明な点等がありましたら、学生部に遠慮なくご連絡ください。学生部といたしましても、各団体が無事に、合宿の目的を達成できるよう心から願っております。

男子ラクロス部

みなさん、ラクロスというスポーツを知っていますか？ラクロスというと、「変な形の棒を使ったスポーツ」「女の子のスポーツ」というイメージが強いのではないでしょうか？ラクロスというスポーツは北米インディアンの戦闘訓練から発生したと言われています。戦闘訓練として行われたスポーツのために、時には死人すら出る激しいスポーツなのです！

ラクロスの特徴としては、①ボディークンタクトが認められるので意外と激しい②防具をつけているので、クロス（ラクロスで使う棒のこと）でプレイヤーをたたいてよい③シュートボールは時速150キロをこえるときもある、などがあり、“地上最速の格闘球技”と言われています。現在、ラクロスはアメリカを中心にヨーロッパ、オーストラリア、カナダなどで盛んに行われています。日本におけるラクロスは大学から始める人がほとんどで、日本にラクロスが伝わってわずか20年足らずで競技人口は5万人を突破し、年々増加しています。ラクロスは他のスポーツに比べてかなりマイナーなスポーツですが、そのぶん他のチームとの交流も多く、友達もたくさんできます。また、大学から始めるスポーツということで、スタートラインが全員同じなので、ラクロス日本代表も全然夢ではありません。



そのような点がラクロスの魅力なのではないでしょうか？

私たち男子ラクロス部は、男子25名マネージャー7名の計32名で活動しています。週4回、第一グラウンドで朝7時から練習しています。早朝というちょっとつらい時間帯ですが、楽しく、厳しく、そして真剣に練習をしています。成城大学男子ラクロス部は関東学生リーグ3部に所属しており、昨年は3部Cブロック1位で2部との入れ替え戦に進出しましたが、残念ながら2部昇格することはできませんでした。今年こそは2部昇格を果たすべく、プレイヤーマネージャー丸となって頑張っていきたいと思います！

月井 義正 (文4C)



写真部

こんにちは、写真部です。写真部は主に年に数回行われる展示会を目標として活動しています。4月の新歓展、6月祭の時期に行う6月展、学祭の時期に行う学祭展、12月に新宿で展示場を借りて行う学外展があります。どの展示会もいろいろな人に見てもらおう大事な機会なので、部員みんなが一生懸命作品制作にあっています。

作品は主に白黒でネガの現像からネガのプリントまで、全行程を自分で出来ます。新入生には、先輩の部員が丁寧に暗室内などでの作業を教えるので未経験の人でも安心して作品制作に打ち込めます。

また、写真部は自由な雰囲気での部活なので、先輩や後輩の垣根もあまりなく、楽しい雰囲気でご過ごせること間違いありません！

部室は文連ハウスの4Fの奥にあるので、いつでも遊びに来てください。

部長：小比賀 彰彦 (文3D)



文化部連台 六月祭

文化部連合所属団体による「六月祭」が、行われ、各団体の公演や展示などが発表されました。

| | 団体名 | 期日 | 内容 | 場所 |
|----|-------------------------|-----------|----------|---------|
| 学内 | E.S.S | 6月4日 | 英語劇 | 002教室 |
| | 写真部 | 6月19日～24日 | 6月展 | 学生ホール |
| | 成城ボランティア部 | 6月21日 | 献血会 | 学生ホール |
| | 華道部 | 6月27日・28日 | 6月展 | 学生ホール |
| | 美術部 | 6月22日～24日 | 展示会 | 特別活動室 |
| | 茶道部 | 6月24日 | 新人茶会 | 学食棟地下和室 |
| | 成城ボランティア部 | 7月2日 | 車椅子講習会 | |
| | 演劇部 | 7月15・16日 | 6月公演 | 002教室 |
| 学外 | 狂言研究会 | 6月4日 | 鉄仙会 | 青山 |
| | 軽音楽部 | 6月7日 | 関東七大学音楽祭 | 下北沢 |
| | アメリカ民謡研究会・ ギター部・軽音楽部 | 6月12日 | 合同ライブ | 新宿 |
| | ダンス部 | 6月25日 | 六月公演 | 六本木 |
| | 軽音楽部 | 6月30日 | 六月祭ライブ | 下北沢 |
| | ギター部 | 7月3日 | ライブ | 新宿 |
| | 落語研究会 | 6月25日 | 落語会 | 下北沢 |

美術部



Tシャツ以外の作品も沢山展示されました



我々美術部は6月22日～24日にかけて、食堂棟地下の特別活動室において初めて学内展を行いました。テーマは“アジサイと洗濯機”。内装に力を注ぎました。成城生をはじめ、先生方さらには学外の方にも来場していただけて、初の学内展ではありましたが、大成功に終わることが出来ました。

E.S.S



E.S.Sは英語劇を行いました。



我々ESSでは、毎年新入生が入部してすぐの6月に英語劇「ESSO」を上演します。今年は6月4日に大学2号館の002教室で行いました。新入生はこの劇を通して“コミュニケーションの大切さ”を初め、多くのことを学びます。

入学後すぐに劇をやるのは確かに大変な面もありますが、その大変さを乗り越えて初めて、写真のように楽しそうな笑顔も出てくるのです。そして、我々は全員で叫ぶのです「ESSO最高!!」

華道部



みなさんは、華道にどんなイメージを抱いていますか？正座でお堅いイメージとは違い、和気あいあいなのが私達華道部なんです。

さて、そんな華道部が、6月27・28日に「六月祭」を学生ホールで行いました。日頃の稽古の成果を存分に発揮し、彩り鮮やかに生けました。

学園祭はより豪華にアレンジし、power upした作品を披露したいと思うのでご期待下さい。



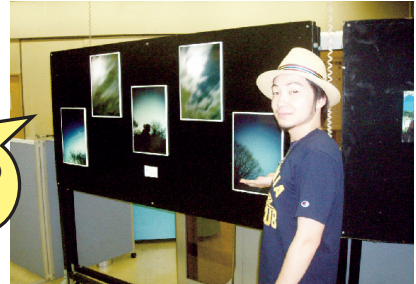
文化部連台 六月祭

写真部

「クラブ通信」にも写真部の紹介が載っています。



こちらが私の作品です



私たち写真部は、6月19日から6月24日まで1号館学生ホールで写真の展示を行いました。この6月展で多くの成城大学内外の人達に写真を見てもらうことで、写真の魅力などを一人でも多くの人達に伝えられる展示会だったと思います。



成城ボランティア部



我々ボランティア部は、6月21日に1号館学生ホールの一角を借りて献血会を実施しました。日本赤十字の職員の方々と部員総動員で献血の募集をし、あいにくの雨天ながらも、前回以上の100人近い人々のご協力をいただきました。新校舎建設工事中にあって、狭いスペースに献血カーが停まり、皆さんにはご迷惑をお掛けしましたが、今後ともご協力をお願いします。



受付をして
献血車に乗ります



茶道部



こんにちは。茶道部では去る6月24日に食堂棟地下和室活動教室にて例年通り新人茶会を催しました。この新人茶会とは、今年入部したばかりの部員に亭主（実際にお客様の前でお茶を点てる人）を務めてもらう茶会です。今年は多少趣向を変え、椅子に座ってする立礼席りゅうれいせきをいたしました。道具の取り合わせも面白かったと、お客様の評判も上々でした。



狂言研究会



六大学合同自演会「蟬の会」より狂言「茸」。帽子を被っているのはすべて茸の役。

我々狂言研究会は、和泉流野村家のプロの狂言師について稽古をしています。その成果を発表する場として去る6月4日、青山の鉄仙会能楽堂にて「蟬の会」を開催しました。この会は、成城のほか、お茶の水女子大・東大を含む「六大学合同自演会」として行われ、各大学から多くのお客様においでいただき、大成功のうちに終わることが出来ました。



同、狂言「樽の酒」。主人（右）が太郎冠者（左）・次郎冠者（中央）を呼び出す場面。



同、狂言「口真似」。太郎冠者（左）が主人（右）の物真似をしている場面。

四大戦速報

「決戦の準備は整った、いざ学習院へ」

本年度、第57回四大学運動競技大会は、10月20～22日、学習院大学にて開催されます。成城大学は昨年、開催校としての意地を見せ、見事総合3位に返り咲きました。その勢いは今年、更に大きく増し、来たる決戦のときを待ち構えています。四大戦の歴史に名を刻み、勝利の杯を掲げるのは成城大学です。皆さん！今こそ立ち上がり、全身全霊を込めて戦う時です！目指すは総合優勝！いざ、学習院へ！！



四大戦推進局長
石川 正寛（漕艇部）

正式種目得点表

| | 学習院 | 成蹊 | 武蔵 | 成城 |
|--------------|----------------|-----|----------|------|
| アイスホッケー | | | 日程未(三大戦) | |
| アメリカンフットボール | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 駅伝(男) | 本戦：10月22日 | | | |
| 駅伝(女) | 本戦：10月22日 | | | |
| 弓道(男) | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 弓道(女) | 4 | 2 | 1 | 3 |
| 剣道(男) | 本戦：10月21日 | | | |
| 剣道(女) | 本戦：10月21日 | | | |
| 硬式庭球(男) | 3 | 2 | 1 | 4 |
| 硬式庭球(女) | 日程未 | | | |
| 硬式野球 | 日程未 | | | |
| ゴルフ | 2.5 | 1.5 | 1.5 | 2 |
| サッカー | 残試合日程未 | | | |
| 自動車 | 日程未 | | | |
| 柔道 | 日程未 | | | |
| 水泳 | 8月6日(学習院) | | | |
| 水球 | 日程未 | | | |
| スキー(男) | 3 | 4 | 1 | 2 |
| スキー(女) | 2.5 | 1.5 | 1.5 | 2 |
| 漕艇 | 1.5 | 2.5 | 1.5 | 2 |
| 卓球(男) | 本戦：10月20日・21日 | | | |
| 馬術 | 日程未(三大戦) | | | |
| バスケットボール(男) | 4 | 3 | 2 | 1 |
| バスケットボール(女) | 4 | 3 | 1 | 2 |
| バドミントン(男) | 本戦：10月20日・21日 | | | |
| バドミントン(女) | 本戦：10月20日・21日 | | | |
| バレーボール(男) | 4 | 3 | 2 | 1 |
| バレーボール(女) | 2 | 3 | 4 | 1 |
| ハンドボール | 2 | 2.5 | 1.5 | 1.5 |
| ホッケー(男) | | | 日程未(三大) | |
| ホッケー(女) | | | 日程未(三大) | |
| 洋弓(男) | 日程未 | | | |
| 洋弓(女) | 日程未 | | | |
| ヨット | 日程未 | | | |
| ラクロス(男) | 残試合日程未 | | | |
| ラクロス(女) | 残試合日程未 | | | |
| ラグビー | 3 | 4 | 1 | 2 |
| 陸上競技 | 9月10日(大井陸上競技場) | | | |
| 点数合計(7月6日現在) | 43.5 | 38 | 23 | 25.5 |

一般種目出場者

| | 順位 | チーム名 |
|-------------|----|---------------|
| 硬式テニス(男) D | 1位 | すぐそこ!! サックス |
| | 2位 | Macs |
| | 3位 | キッチュなライス |
| 硬式テニス(女) D | 1位 | 大倉∞ |
| | 2位 | クヒット |
| | 3位 | 鬼嫁 |
| 硬式テニス(混) D | 1位 | 賞金王!! |
| | 2位 | 夕飯までには戻ります。 |
| サッカー | 1位 | F.C.CARIOCA A |
| | 2位 | ONZE A |
| ソフトボール(男) | 1位 | フルハウス |
| | 2位 | ソフトオンデマンド |
| | 3位 | 素人童貞 |
| ソフトボール(女) | 1位 | ドジャース |
| 卓球(男) S | 1位 | 藤浪 |
| | 2位 | 武長 |
| 卓球(男) D | 1位 | たけなが |
| | 2位 | 八丈 all stars |
| 卓球(女) S | 1位 | 大井 |
| 卓球(女) D | 1位 | たまこ(再) |
| 卓球(混) D | 1位 | 卓球兄妹 |
| | 2位 | THE MAX |
| 軟式テニス(男) D | | 未定 |
| 軟式テニス(女) D | | 未定 |
| 軟式テニス(混) D | 1位 | チーム岩井 |
| | 2位 | カッチャン |
| 軟式野球 | 1位 | ドジャースA |
| | 2位 | ホッジストO小田 |
| バスケットボール(男) | 1位 | 嵐 |
| | 2位 | YAMATO |
| | 3位 | スプリッツB |
| バスケットボール(女) | 1位 | 嵐 |
| バドミントン(男) | 1位 | 遠藤・中川 |
| | 2位 | 青森連合 |
| バドミントン(女) | 1位 | POONA |
| バレーボール(男) | 1位 | ティモンズA |
| | 2位 | ティモンズB |
| | 3位 | ブリーズB |
| バレーボール(女) | 1位 | ティモンズA |
| | 2位 | ティモンズB |
| フットサル | 1位 | ムコスSeijo |



平成18年度 成城大学・成城大学短期大学部特待生について

平成18年度本学特待生として、本学学部2年生以上に在籍している学生を対象に、人物・学業ともに優秀な者を選出し、下記のとおり決定しました。

6月29日（木）に大学2号館会議室において表彰式が開催され、各学部長、短期大学部部长、教務部長、入試広報部長、学生部長ならびに大学事務局長出席のもと、我妻学長より特待生に対し表彰状が授与されました。

～平成18年度特待生～

| 経済学部 | | |
|------|----|-----|
| 2年B組 | 駒田 | 智奈都 |
| 2年I組 | 桑原 | 麻美 |
| 2年L組 | 今榮 | 真美 |
| 3年E組 | 岩方 | 寛 |
| 3年G組 | 廣瀬 | 玲 |
| 3年L組 | 内野 | 晃佑 |
| 4年F組 | 謝名 | 里依 |
| 4年G組 | 鈴木 | 幹昌 |
| 4年H組 | 秋山 | 美樹 |

| 文芸学部 | | |
|------|----|-----|
| 2年A組 | 麻上 | 純 |
| 2年D組 | 津金 | 彩子 |
| 2年E組 | 川島 | かほる |
| 3年A組 | 武藤 | 那賀子 |
| 3年D組 | 小柳 | 茉美 |
| 3年F組 | 矢内 | そらみ |
| 4年A組 | 渡部 | 由樹 |
| 4年A組 | 大岩 | 真理子 |
| 4年D組 | 筑紫 | 紀門 |

| 法学部 | | |
|-------------|-----|----|
| 2年F組 | 小野 | 歩美 |
| 3年F組 | 岩村 | まり |
| 3年H組 | 藤本 | 央 |
| 4年F組 | 伊藤 | 翼 |
| 4年G組 | 濱松 | 駿平 |
| 他 一人 | | |
| 社会イノベーション学部 | | |
| 2年D組 | 堀田 | 恭子 |
| 2年I組 | 大泰司 | 晶子 |



表彰式後、表彰状を胸に記念撮影

～特待生のコメント～

3年連続特待生となった方にコメントをいただきました。

この度は特待生に選出して頂き、ありがとうございました。私は、大学入学以来、「成城大学だからできること」、「自分だからできること」を中心に、日々の学習や専門の民俗調査、部活動等に励んできました。これもひとえに、ご指導してくださった先生方や文化史学科・レストロアルモノコ管弦楽団の友人そして家族のおかげです。本当に感謝しています。
“人生日々学習”～毎日少しずつでよいから、ひとりの学生、そして、ひとりの人間として、成長したいものです。
文芸学部文化史学科4年 筑紫 紀門

川上宏奨学基金について

この奨学基金は、故川上宏教授（文芸学部マスコミュニケーション学科：平成6年逝去）のご遺志により、その寄付金を基に平成9年度から設立されたものです。給付対象は、文芸学部マスコミュニケーション学科及び大学院文学研究科コミュニケーション学専攻の在籍学生で、選考委員会の審議を経て、下記の方が受給者に決定しました。

文学研究科コミュニケーション学専攻 博士課程前期2年 永岡達郎
研究題目「共働き夫婦の家事分担と夫婦関係満足度の関係」

なお、去る7月24日に給付式が行われ、川上夫人から本人に奨学金が授与されました



2006年 「成城 学びの森」 開催のお知らせ

30年にわたって開催されてきた「公開講座」と3年前に産声をあげた「コミュニティ・カレッジ」、このふたつが統合されて本年から「成城 学びの森」になりました。

◎コミュニティ・カレッジ秋冬講座

新名称下初年度のコミュニティ・カレッジ春夏講座は、お蔭様をもちまして好評のうちに終わりました。秋冬講座につきましては、下記にありますように、より多様な講座を用意することができました。本講座は、生涯学習支援事業として一般社会人を対象としておりますが、学生諸君も参加できます。ご父母の皆様もぜひこの機会にご参加ください。詳しくは、下記事務局までお問い合わせください。

■講座日程・内容等について（一覧）

| | | |
|------------------------------------|--|------------|
| 01 人間の安全保障 講師：大隈 宏 | 月曜（18:30～19:50） ①10月2日②10月16日③10月23日④10月30日⑤11月13日⑥11月20日 | 受講料10,800円 |
| 02 サイレント映画の光と影 講師：木下 直也 | 月曜（試写無料16:00～18:00 講義18:30～19:50） ①10月2日②10月23日③11月6日④11月20日⑤12月4日 | 受講料9,000円 |
| 03 江戸を歩く 講師：吉原 健一郎／中村 洋子／小沢 詠美子 | 火曜（18:30～19:50） 土曜（10/28） ①10月3日②10月10日③10月17日④10月28日（深川巡見） | 受講料7,200円 |
| 04 マザー・グース再入門 講師：鶴見 良次 | 火曜（18:30～19:50） ①10月17日②10月24日③10月31日④11月7日 | 受講料7,200円 |
| 05 「ワイドショウ」の機能を読み解く 講師：河野 尚行 | 火曜（18:30～19:50） ①10月17日②10月24日③10月31日④11月7日⑤11月14日 | 受講料9,000円 |
| 06 白洲正子の世界 講師：青柳 恵介 | 水曜（18:30～19:50） ①10月11日②10月18日③10月25日④11月15日⑤11月29日 | 受講料9,000円 |
| 07 続・ギリシア古典喜劇解読 講師：戸部 順一 | 水曜（18:30～19:50） ①11月8日②11月22日③12月6日④12月13日 | 受講料7,200円 |
| 08 辞書を見つめ直す 講師：川村 晶彦 | 木曜（18:30～19:50） ①10月5日②10月12日③10月19日④10月26日 | 受講料7,200円 |
| 09 カルメンはバラをくわえない!? 講師：永井 典克 | 木曜（18:30～19:50） ①10月5日②10月19日③11月9日④11月30日⑤12月14日 | 受講料9,000円 |
| 10 新生アイルランド百年史 講師：上野 格 | 木曜（18:30～19:50） ①10月26日②11月9日③11月16日④11月30日⑤12月7日⑥12月14日 | 受講料10,800円 |
| 11 パレエ『シンデレラ』の魅力 講師：谷内田 浩正 | 土曜（試写無料10:40～12:00 講義13:00～14:20） ①10月7日②10月14日③10月21日④10月28日 | 受講料7,200円 |
| 12 インターネット時代に思い出を語る 講師：野島 久雄 | 土曜（13:00～14:20） ①10月7日②10月14日③10月28日④11月11日⑤11月18日 ワークショップ（無料）（14:40～16:00）①10月14日②11月11日③11月18日 | 受講料9,000円 |
| 13 映画で英詩入門 講師：松浦 暢 | 土曜（13:00～14:20） ①10月14日②10月21日③10月28日④11月18日⑤11月25日 | 受講料9,000円 |
| 14 必ずヒット商品を生む超企画法 講師：神田 範明 | 土曜（13:30～14:50/15:10～16:30） ①②10月14日③④10月21日⑤⑥11月25日⑦⑧12月2日 | 受講料14,400円 |
| 15 ジュール・ヴェルヌの謎 講師：有田 英也 | 土曜（14:40～16:00） ①10月14日②10月21日③11月18日④11月25日⑤12月2日 | 受講料9,000円 |
| 16 中国古代のシルクロードに栄えた仏教美術 講師：東山 健吾 | 土曜（14:40～16:00） ①10月21日②10月28日③11月11日④11月18日 | 受講料7,200円 |
| 17 フレッド・アステアの魅惑 講師：木村 建哉 | 土曜（試写無料10:40～12:00 講義13:00～14:20） ①11月11日②11月18日③11月25日④12月2日 | 受講料7,200円 |

■申し込み方法等

○お申し込みにあたって

- ・ 所定の申込用紙、振込用紙が必要となりますので、事前にパンフレットをご請求ください。
- ・ 本学学生は「学生聴講」を利用して無料で聴講できます。詳しくは、右記にお問い合わせください。

○申込期間

9/11（月）～9/22（金）（消印有効）

- * 所定銀行口座は上記期間のみの受付となりますのでご注意ください。

◎オープン・カレッジ

今秋から「オープン・カレッジ」が新しく始まります。学生諸君およびご父母の皆様もぜひこの機会にご参加ください。本年は「成城発・人間再考」を統一テーマとして下記の日程で開催されます。

第1回 9月30日(土) 「人間はどういう動物か？」
日高 敏隆 氏：動物行動学者（旧制成城高等学校・東大理学部卒）

第2回 11月11日(土) 「時代が人間を創るのか。人間が時代を動かすのか」
青木 富貴子 氏：ジャーナリスト（本学経済学部卒）

第3回 12月16日(土) 「青春の文学 ― 戦後ベストセラー小説から見た現代 ―」
斎藤 美奈子 氏：文芸評論家（本学経済学部卒）

- 時 間：午後1時30分～3時30分
- 会 場：成城大学7号館4階007教室
- 定 員：各回 300名程度

■お申し込みについて

ご希望の方は下記の方法でお申し込みください。（電話でのお申し込みはご容赦ください。）

○お申し込み方法

（ご父母の方）

- ・はがきでお申し込みの場合

官製はがきに氏名、住所、電話番号、参加希望の回と日付を明記の上、お申し込みください。

- ・メール、ファックスでお申し込みの場合

氏名、住所、電話番号、参加希望の回と日付を明記の上、お申し込みください。

（在学生）

- ・学生証を持参の上、企画調整室にて参加の登録をしてください。

- オープン・カレッジは無料ですが事前予約が必要です。
- 申込受付 9月11日（月）から受付を開始いたします。
- 先着順とし、定員になり次第、受付を終了させていただきます。
- 複数人数での参加をご希望の方は、参加者全員のお名前を明記ください。
- 開催2週間前から参加証をお送りいたしますので当日ご持参ください。

【パンフレット請求・問い合わせ先・申込先】

成城大学 「成城 学びの森」
コミュニティー・カレッジ
オープン・カレッジ 事務局（企画調整室）
〒157-8511 世田谷区成城6-1-20
TEL 03-3482-9031
FAX 03-3482-6360
URL <http://www.seijo.ac.jp>
E-mail manabi@seijo.ac.jp



Campus Seijo Information

夏季休暇期間中のサービス日時

| | | 7月 | | | | | | | 8月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------|---|--|----|----|----|----|----|----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|--|
| | | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | |
| | | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | |
| 各 部 署 | 教務部 教務課 学務課 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 夏季一斉休業 </div> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 就職部 国際交流室 企画調整室 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 学生部 学生課 大学保健室 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 学生相談室 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 各 学 部 | 経済学部 研究室 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 夏季一斉休業 8月1日～9月2日までの土曜日も夏季休業 </div> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 国文学科研究室 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 文芸学部 英文学科研究室 芸術学科研究室 文化史学科研究室 コミュニケーション学科研究室 ヨーロッパ文化学科研究室 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 法学部 資料室 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 社会イノベーション学部 講師控え室 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 短期大学部 専攻科研究室 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| サ ー ビ ス 施 設 | トレーニングセンター | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> グレー部分は閉室または閉館 </div> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | メディアネットワークセンター オープン利用ルーム | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 図書館（開館時間） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

図書館

| 利用時間 | 月～金 | 土 |
|-------------|---------------------------|--------------------------|
| メインカウンター | 10:00～17:00 | 9:00～12:00 |
| B3書庫（出納時間） | 10:00～16:30 | 9:00～11:30 |
| レファレンスカウンター | 10:00～17:00 | 9:00～12:00 |
| AVカウンター | 10:00～16:30 受付終了 16:00 | 9:00～11:50 受付終了 11:20 |

夏季休暇貸出図書返却期限日：10/2（月）

学生相談室

- ★面接希望者は、事前に予約を入れた方が確実です。（03-3482-9086）
- ★夏季休暇中、医師による面接はありません。

平成18年度学年暦

- 9月23日(土) 夏季休暇終了
- 25日(月) 後期授業開始
- 10月20日(金) 第57回四大学運動競技大会
- 21日(土) 会場：学習院大学
- 22日(日) *20・21日は休講
- 11月 1日(水) 文化祭準備（休講）
- 2日(木) 学園文化祭—大学祭—
- 3日(金) 文化の日—
- 4日(土) 文化祭後片づけ（休講）

| 9月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|----|----|----|---|----|----|----|--|----|----|---|---|---|---|---|------------|---|---|---|--|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | |
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 |
| 9:00-16:00 | | | | 9:00-16:00 | | | | 平日9:00-16:00 土曜9:00-12:00 | | | | 平常どおり 平日 8:30-16:30 / 土曜 8:30-13:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9:00-16:00 | | | | 9:00-16:00 | | | | 10:00-16:00 | | | | 10:00-16:00 | | | | 平常どおり(★) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9:00-16:00 | | | | 9:00-16:00 | | | | 9:00-16:00 | | | | 9:00-16:00 | | | | 土曜9:00- | | | | 平常どおり 平日 8:30-16:30 / 土曜 8:30-13:00 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9:00-16:00 | | | | 9:00-16:00 | | | | 9:00-16:00 | | | | 9:00-16:00 | | | | 土曜9:00- | | | | 平常どおり(◎) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9:00-18:00 但12:00-13:00は 屋休み閉室 | | | | 9:00-18:00 但12:00-13:00は 屋休み閉室 | | | | 平日9:00-18:00 土曜9:00-14:00 但12:00-13:00は屋休み閉室 | | | | 平常どおり 平日 8:30-16:30 / 土曜 8:30-13:00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9:00-16:00 | | | | 9:00-16:00 | | | | 9:00-16:00 | | | | 9:00-16:00 | | | | 土曜9:00- | | | | 平常どおり 平日 8:30-16:30 / 土曜 8:30-13:00 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9:00-16:00 | | | | 9:00-16:00 | | | | 9:00-16:00 | | | | 9:00-16:00 | | | | 9:00-16:00 | | | | 平常どおり(●) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10:00-18:00 受付は17:00まで 使用は17:30まで | | | | 10:00-18:00 受付は17:00まで 使用は17:30まで | | | | 10:00-18:00 受付は17:00使用は17:30ま で | | | | 10:00-18:00 受付は17:00まで 使用は17:30まで | | | | 平常どおり(●) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9:00-17:00 | | | | 9:00-17:00 | | | | 9:00-17:00 | | | | 9:00-17:00 | | | | 9:00-17:00 | | | | 平常どおり(●) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9:00-17:00 | | | | 9:00-17:00 | | | | 平日9:00-17:00 土曜9:00-12:00 | | | | 平日9:00-17:00 土曜9:00-12:00 | | | | 平常どおり(●) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

後期授業開始

父母懇談会開催のお知らせ

平成18年度の父母懇談会を下記の日程で開催いたします。

今年度も昨年と同様、進級問題や就職活動が重要となる学部2年生、3年生および短期大学部専攻科に在籍の保護者の方を対象として、全国規模で実施いたします。

当日は、学長および学部長から本学の近況報告を行うほか、教務（成績）・留学関係、就職や学生生活に関する相談会、また図書館やスポーツセンター等の施設見学を予定しております。

対象学年の保護者の皆様には、後日書面にてあらためてご案内申し上げます。

開催日 : 平成18年9月16日(土)
会場 : 大学7号館

◎追試験日程について《教務部学務課》

試験時間割発表日時…9月12日 (火) 正午 試験日…9月13日 (水) ~14日 (木)
 * 「追試験受験願」提出者のみ



主な関係部署の電話番号

| | | | |
|------------|----------------|------------|--------------|
| 大学・短期大学部関係 | 教務部 | 教務課 | 03-3482-9045 |
| | | 学務課 | 03-3482-9054 |
| | 学生部 | 学生課 | 03-3482-9081 |
| | | 学生相談室 | 03-3482-9086 |
| | | 大学保健室 | 03-3482-9085 |
| | | トレーニングセンター | 03-3482-5790 |
| | 就職部 | | 03-3482-9063 |
| | 国際交流室 | | 03-3482-9020 |
| | 企画調整室 | | 03-3482-9031 |
| | 大学図書館 | | 03-3482-3555 |
| | メディアネットワークセンター | | 03-3482-2165 |
| | 総務課 | | 03-3482-2101 |
| | 管理課 | | 03-3482-9239 |
| | 入試広報部 | | 03-3482-9100 |
| | 経済学部 | | 03-3482-9403 |
| | 文芸学部 | | 03-3482-9412 |
| | 法学部 | | 03-3482-9644 |
| | 社会イノベーション学部 | | 03-3482-9009 |
| | 短期大学部 | | 03-3482-9740 |
| 学園関係 | 会計課 | | 03-3482-1302 |
| | 管財課 | | 03-3482-1409 |
| | 学園正門案内所 | | 03-3482-1452 |
| | 伊勢原総合グラウンド | | 0463-93-0771 |

成城へ行くころ

オープンキャンパス

SPRING ▶ SUMMER

6/18
7/29・30
8/26

10:00～16:00

AUTUMN ▶ WINTER

10/1
11/3

10:00～16:00

入試に向けて...!!
英語学習から就職活用方法
卒業論文の書き方
現代文の解き方など
受験対策も万全

経済学部
+ 経済学科
+ 経営学科

文芸学部
+ 国文学科
+ 英文学科
+ 芸術学科
+ 文芸史学科
+ マスコミュニケーション学科
+ ヨーロッパ文化学科

法学部
+ 法律学科

社会イノベーション学部
+ 政策イノベーション学科
+ 心理社会学科

〒157-8511 東京都世田谷区成城6-1-20
TEL.03-3482-9100 URL: <http://www.seijo.ac.jp/> 成城大学入試広報部

↑詳細は、HPトップページ「受験生」をクリック!

<http://www.seijo.ac.jp/>

編集後記

●携帯電話を落として慌てふためいた学生がよく学生課にやってくる。この世の終わりのような必死の形相でやってくる。大抵は発見されて、落とし主の手に戻るのだが、携帯電話には大量の個人情報がつまっているので、もしもそれが悪い人の手に渡り、データが流出したら大変なことになる。一方、落とし主の立場になると、電話番号やメールアドレスを携帯電話だけで管理しているとすると、失った場合、親しい友達や親にすら連絡が取れなくなる。つまり、自分と世の中との繋がりが消失するというわけだ。もちろんそんなことはないのだが、その時はそのように感じるのだ。

携帯電話のもう一つの落とし穴は、言うまでもなく圏外と電池切れである。もちろん敢えて電源を切らなければならないシーンもあるであろう。しかし、いつでも繋がると思って、予定や連絡先を伝える事を疎かにしていると、緊急時に痛い目にあう。

夏休休暇期間は、就職活動、インターンシップ、ボランティア活動、クラブやゼミの合宿、調査や個人旅行などなど、物事に打ち込んだり、リフレッシュしたり、普段出来ない予定や計画がある人も多いと思う。特に宿泊を伴うものについては、携帯電話を過信せずに予定や連絡先を家に置いておくこと、これは親を不安にさせない大学生としての最低限のマナーであると考えている。もちろん、自分自身が予定や計画を把握しているというのは大前提である。楽しい有意義な夏休みであることを期待する。(R)



～今号の表紙～

積雪期の「大極荘」

今回の成城散歩で登場した校外施設の大極荘...、OBの長野氏によると、本来は大極荘なのだそうです。涼しさを皆様へ!

学生生活 212号

発行日 平成18年8月1日

編集・発行 成城大学・成城大学短期大学部 学生部
〒157-8511 世田谷区成城6-1-20

編集責任者 上野

編集 古川・山本・井上

印刷 株式会社 芳文社